

事務連絡
令和3年3月26日

都道府県下水道担当課長 殿
政令指定都市下水道担当課長 殿
（上記、各地方整備局経由）
市町村下水道担当課長 殿
（上記、各都道府県経由）
日本下水道事業団事業課長 殿
都市再生機構下水道担当課長 殿

国土交通省水管理・国土保全局下水道部
下水道事業課事業マネジメント推進室課長補佐

下水道工事における安全対策の徹底（その7）について （令和3年3月22日長崎県佐世保市発注の工事に伴う死亡事故）

本年3月22日、長崎県佐世保市発注の開削工法による下水管路の布設工事において、土留め工を未施工のまま幅0.9m、深さ3.0mの掘削作業を行った後、作業員が掘削部に入り矢板の設置作業をしていたところ、側面の土砂が崩れ作業員1名が死亡するという事故が発生しました（別紙参照）。

本事案の詳細については現在調査中であり、今後、事故原因や再発防止策等について確認の上、改めて事務連絡を発出します。

各下水道管理者におかれましては、道路上の下水道工事や維持管理作業の安全管理について、改めて関係者への注意喚起を徹底するなど、事故の未然防止に努めていただくようお願いいたします。

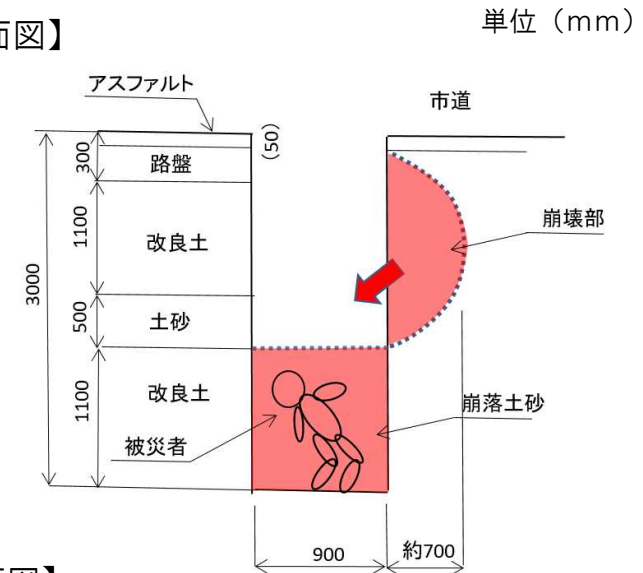
下水道工事における土砂崩壊事故（R3.3.22 長崎県佐世保市）

- 発生日：令和3年3月22日(月) 午後0時30分頃
- 発生場所：佐世保市椎木町
- 報道：あり
- 工事概要：下水道管渠布設工事 開削工 L=490.2m
- 事故内容：下水道管渠布設工事の施工箇所で、幅0.9m 深さ3.0mの掘削中に改良土が確認されたため、破碎作業が必要となり遅れが生じたことから、土留工を未施工で掘削作業を行った。
その後、掘削穴に入り矢板の設置作業を行ったところ、側面の土砂が崩れ作業員1名が生埋めとなり死亡した。

【状況写真】



【断面図】



【平面図】

